



万葉岬からみた瀬戸内海国立公園



2024～2025年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーのマジック

国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック

会 長 神谷 栄 幸
幹 事 高谷 俊 祐
会報委員長 岡田 佳 也

例会日/毎週水曜日 12:30～13:30

例会場/相生商工会議所 Tel(0791)22-1234

事務局/相生市旭3-1-23 相生商工会議所内
Tel(0791)23-0144 Fax(0791)22-2290

例 会 記 録

2025(R7)年 3月 12日

会報委員 大川幸矩

プログラム3月26日(水)
「摩訶不思議な EXPO のお話し」
(鳴瀬会員)次週プログラム4月2日(水)
「フレディリック・ショパン国際ピアノ・
コンクール」
(岡田会員)

◆点 鐘 (神谷会長)

◆ソング “奉仕の理想”

◆出席報告 (大西恒例会運営委員長)

会員数	出席数	事前 メイクアップ	出席免除
26	17	6	3
本日出席率	事後 メイクアップ	2/26 欠席数	2/26 出席率
100%	0	0	100%

事前：高谷会員 (地区大会)
江見会員 (地区大会)
岡田会員 (地区大会)
高見会員 (地区大会)
井川会員 (地区大会)
下田会員 (Eクラブ)

◆会長の時間 (神谷会長)

こんにちは。

昨日3月11日で、東日本大震災から早や14年が経過しました。テレビでその映像が流れていましたが、改めて恐ろしい気がしました。ただ、この相生はどうかと問われても、なにか他人事のように感じている自分がいます。チョットまずいなあとは思っています。

さて、先週の例会時で風邪をひいたと申し上げましたが、その風邪が一向に良くなりません。咳が止まりません。なので、今日の会長の時間はこれで終わります。

と言っても、このままではまずいので先週の金曜日の神戸新聞の西播版にポッチャ大会の記事が出ていましたので、これを見て頂いて今日の会長の時間とさせていただきます。

◆幹事報告 (松浦副幹事)

○例会変更

・姫路 RC

4月8日(火) お花見例会
18:00～
於 SORANIWA

4月29日(火) 休会

5月6日(火) 休会

○回覧…龍野 RC 週報

Rotary MAGAZINE

○第2680地区大会配布の冊子に誤りがありました。

P24 ロータリークラブ優秀賞

(誤)「姫路・姫路」⇒(正)「西脇・姫路」

○兵庫県立美術館「パウルークレー展 創造をめぐる星座」チラシ

○次週(3/19)の例会は、休会です。



◆委員会報告

○親睦家族委員会（平田委員長）

4月5日（土）の観桜家族例会に多数ご出席をお願いいたします。ご返事がまだの方はよろしくお願ひします。

○社会奉仕委員会（松浦委員長）

（一社）利根英法基金より第11回あいおい全国邦楽コンクール(3/30)支援金に対する礼状と前夜祭コンサート(3/29)の招待券5枚がきています。ご希望の方は事務局までお願ひします。

○ゴルフ同好会（大西恒ゴルフ幹事）

- ・第2回西播第2グループ親善ゴルフ大会
日時 5月11日(日) 8:35 OUT スタート
場所 龍野クラシックゴルフ倶楽部
会費 6,000円
- ・徳島遠征ゴルフ
日時 5月31日(土)・6月1日(日)
《集合出発》14:00 商工会議所
場所 徳島サンピアゴルフクラブ
会費 55,000円

上記参加申込書回覧します。多数ご参加下さい。

◆SAA（大西賢SAA）

ニコニコ箱

神谷会員…水本会員、卒寿おめでとございます。

明日、台湾から孫（男2名）が帰省します。

また3週間、賑やかになります。

鳴瀬会員…春ですねぇ～!! この日曜日、陽気に誘われて淡路島の「八木のしだれ梅」を見に行ってきました。樹齢75年で素晴らしかったです!

水本会員…90歳の卒寿を無事に迎えることが出来ました。健康な体に生んでくれた亡き両親に感謝し、残る人生を苦勞をかけた家内をいたわり乍ら歩みたいと思っております。

大川会員…本日卓話当番です。よろしくお願ひいたします。

平田会員…すみませんが早退します。

大西賢会員…水本会員へ 卒寿とのこと、おめでとございます、いつまでもお元気で。

岡田会員…会報委員会より 先週配布の週報(No.3198 2月26日)に ◆3月のお祝いが抜けておりました。申し訳ありません。本日配布の週報(No.3199 3月5日)に掲載しております。

◆プログラム（大西恒例会運営委員長）

「よせ木造りの仏様」

担当 大川会員

日本に仏像が伝えられたのは、紀元6世紀の中頃で、朝鮮半島・中国から渡来しました。当時、仏像を祀ることで世の中が平穩無事になると信じられ、時の権力者が日本中に多くの寺を建立して像を祀り国の安泰を願いました。

時を経て、民衆の間で病氣や貧困等から救済を求めて拜む対象となりました。

仏像には、大きく分けて4種類の姿があります。

○如来 — 修行を完成し、悟りを開いた存在で 釈迦が仏になった姿を表現したもの

○菩薩 — 悟りを求めて修行をしながら、人々を苦しみから救う仏で釈迦の出家前の姿

○明王 — 慈悲の心だけでは救われない人々を 仏教に帰依させる存在。

○天 — インド古来の神々が仏教に帰依した存在

○このほか得をつんだ僧侶

仏像の作り方

一木造り

一本の木材から仏像を丸彫りした木像の技法で継ぎ目のないのが特徴である。

完全なものは、像だけでなく台座までを1本の木材でつくった。ところが、製作の途中で木が割れたりすることも多いので、複雑な彫刻を施すのが極めて困難だった。

よせ木造り

一木造りには大木が必要であるが、よせ木造りでは小木で巨像を造ることができ、また、仏像の需要が増したことにより、1体の像を同時に多数の仏師で能率的に制作するため平安時代中期頃から京仏師の巨人定朝により、仏像制作技術に革命が起こされた。



◆点 鐘（神谷会長）